

Deutsche Gesellschaft der JSPS-Stipendiaten e.V./ドイツ語圏日本学術振興会研究者同窓会（JSPS-Club）のイベントに参加

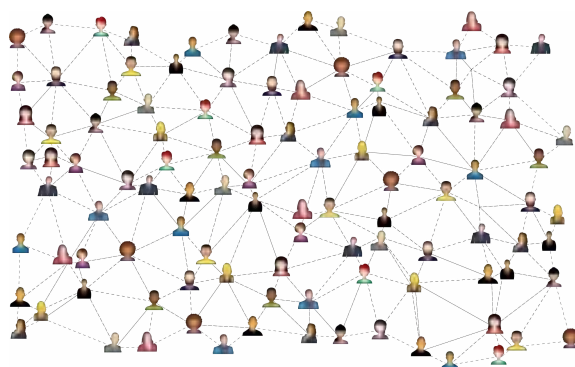
国際
展開

JSPS-Clubは、ドイツ語圏の、主として過去にJSPS事業を経験した研究者によって構成されている組織です。11月13日、JSP-Clubはアーヘン工科大学と日本の大学や研究機関との協力関係を紹介する[オンラインイベント](#)を開催し、本学から高田国際連携担当副学長と水越ANNEX Aachenディレクターが出席しました。

イベントは、メンクハオスJSPS-Club会長の開会の辞に始まり、アーヘン工科大学・ルーディガー学長、在デュッセルドルフ日本国領事館・岩間総領事、アーヘン市長・クーペン氏からの挨拶に続いて、昨年まで日本の大学との交流を担当していたアーヘン工科大学の奥田教授によるこれまでの交流の歴史に関する説明がありました。アーヘン工科大学は、日本の大学とは長く交流を育んできていますが、その中でも本学との交流を重要視していることが述べられました。

その後、水越ディレクターから、現在の日本の大学との交流担当者であるインゲブランツ教授とともにアーヘン工科大学と本学との交流状況を紹介しました。会場からは企業との交流や医学分野での協力体制等についての質問があがり、また、アーヘン市の技術移転協会やアーヘンにある日系企業の研究機関からも、現地企業や日系企業がアーヘン工科大学とどのように連携して共同研究を進めているかについて、興味深い話を聞くことができました。

イベントには約60名の参加があり、本学とアーヘン工科大学の活発な交流を広く知っていただくよい機会となりました。



担当URA

水越 達也 Mizukoshi, Tatsuya

国際
展開